



あかん支所だより

KUSHIRO City - AKAN Town Social Community Letter



この町で集まった募金は、

この町の困ったことのために使われます。

子育て支援や高齢者の配食支援に使われたり、

災害支援や地域の見守りパトロールなど、

支援する人をサポートする資金として使われています。

支えられたり、支えたり。赤い羽根共同募金は、

その町の貯金箱のように使ってもらえるもの。

そこが、「じぶんの町を良くするしくみ」なのです。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金

■令和5年度全国共通ポスター

10月1日赤い羽根共同募金運動が始まります。

共同募金運動は今年で77回目を迎えます。

共同募金が地域に欠かせない、たすけあいのしくみであることを周知し、10月1日から募金活動をスタートします。次年度の阿寒地域の福祉財源として、皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

今号の目次

- 2p … 赤い羽根共同募金運動が始まります
- 3p … 第37回釧路市阿寒町ふれあい広場無事終了
- 4p … 第8回ふれあい子どもスマホフォトコンテスト作品紹介
- 5p … 第7回阿寒地域福祉大運動会無事終了
- 6p … たすけあいの広場
- 7p … 阿寒地域住民福祉活動研修会
ご近所ボランティア講座のご案内
- 8p … ボランティア情報局・職員募集



「あかん支所だより」は、赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています。

赤い羽根共同募金運動が始まります!

今年目標額

2,000,000円

10月1日から今年も赤い羽根共同募金運動が始まります。

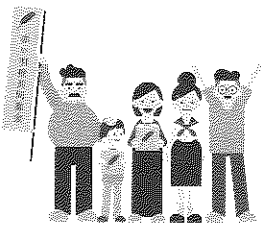
赤い羽根共同募金は「地域で様々な福祉活動を行うために最低限度必要な額」をもとに、あらかじめ使い道の計画を立てて募金を行っており、本年度も「阿寒のマチをよくするしくみ」として募金活動を展開していきます。

皆様の変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



街頭募金を実施します!

- 10月8日(日)・11時~13時
道の駅 阿寒丹頂の里・クレインズテラス前
- 10月10日(火)・10時~12時
阿寒観光汽船乗り場前(阿寒湖温泉)

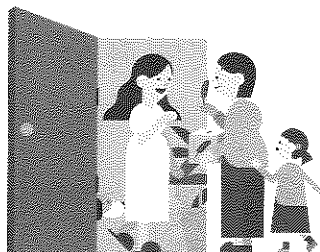


戸別募金

町内会を通じて、住民の皆様にご募金をお願いします。

法人募金

10月から町内の企業にご募金をお願いいたします。



学校募金

11月に町内の学校にご募金資材を持って協力をお願いします。

職域募金

行政職員等にご募金のご協力をお願いします。

最新の コラボ寄付金つきグッズ 取り扱い中です!

初音ミク クリアファイル(全3種)



Art by るおにー © CFM



Art by 雨音65 © CFM



Art by 梅紅茶 © CFM

ピンバッジ



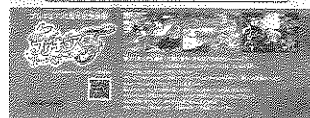
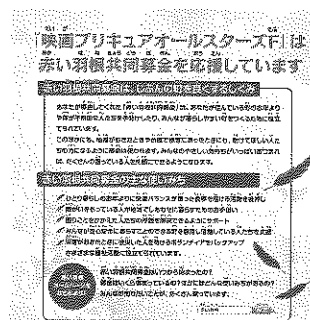
Art by いらすとがり © CFM

クリアファイル・バッジのいずれも数量限定です。

また、11月上旬には初音ミクの冬季バージョン「雪ミク」のファイルやバッジも取り扱い予定です。

支えあうココロ、未来へ。

映画プリキュア オールスターズF クリアファイル(全1種)



赤い羽根共同募金

©2023 映画プリキュアオールスターズF製作委員会

初音ミクと「映画プリキュアオールスターズF」のクリアファイルは、300円の寄付で1枚プレゼントしています。

ピンバッジは500円の募金でプレゼントしています。ご協力よろしくお願いいたします。

取り扱いは社協阿寒支所 (Tel 66-4200)



▲福祉団体の製品展示即売会の様子



▲おはなしポケットの読み聞かせ



▲ふれあい子どもスマホフォトコンテスト表彰式

七月二十三日(日)阿寒町行政センター横特設会場において「第三十七回釧路市阿寒町ふれあい広場」を開催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症防止の観点から規模を縮小し実施いたしました。本年度は、福祉施設の製品展示即売および福祉団体等による展示即売の実施を再開し、ふるさとまつりの企画ブースとして参加しました。

本年はおはなしポケットによる絵本の読み聞かせブースもあり、来場した多くの親子が楽しそうに耳を傾けていました。

会場となった阿寒町行政センター前の特設ステージでは、本年も「ふれあい子どもスマホフォトコンテスト」の表彰式が行われ、曾我部委員長より賞状と記念品が手渡されました。

企画ブースでは、今年も足寄動物化石博物館にご協力いただき、昨年大好評だった「クリスタル・化石のミニ発掘体験」を実施させていただきました。今年も子どもから大人まで真剣な表情で発掘体験に取り組みまれました。この「ミニ発掘体験」の益金は社会福祉協議会の寄付金として扱われます。

健康測定体験コーナーでは、ダスキンヘルスレント釧路ステーションのご協力による骨健康度の測定体験と、トオー

赤い羽根共同募金助成事業

第37回釧路市阿寒町ふれあい広場盛會に終了!

ソーシャルインクルージョンの普及

～すべての人が社会で共に暮らしていくことを目指して～

タルフーズ(株)釧路支店のご協力による介護食品サンプルの展示を行いました。また、今回は地域包括支援センター主催の電動車椅子の試乗体験会や物忘れチェックを実施し、多くの方にお立ち寄りいただきました。

展示部門では「ふれあい子どもスマホフォトコンテスト」応募作品の展示が行われました。

また、釧路市共同募金委員会阿寒地区委員会による『赤い羽根サポーター宣言』のイベント募金コーナーでは、北海道日本ハムファイターズや初音ミクのクリアファイル等を活用した募金活動、そして釧路市限定の寄付金付きバッジ「シマエナガバッジ」「タンチョウバッジ」「エゾナキウサギバッジ」による募金活動も行われ、たくさんの方から共同募金運動への協力をいただきました。

本年の阿寒町ふれあい広場は多くの笑顔が見られました。来年以降も地域の皆様と一緒にふれあい広場を盛り上げていきたいと考えています。

ふれあい広場の開催にあたりご協力いただきましたボランティア関係者の皆様方、当日ご来場いただきました皆様方に改めて心よりお礼申し上げます。



▲「赤い羽根サポーター宣言募金」の様子



▲骨健康度測定体験コーナーの様子



▲ミニ化石発掘に夢中

～第37回釧路市阿寒町ふれあい広場～

第8回「ふれあい子どもスマホフォトコンテスト」入選作品のご紹介

これから未来を担う子どもたちが、少しでも笑顔で、幸せに生きていける社会を願って「ステキになりきり」「孫となかよし」「大事なたからもの」の3部門で作品を募集し、応募総数35作品の中から、部門別に、最優秀賞(1作品)、優秀賞(1作品)、佳作(2作品)の計12作品を選出いたしました。
心温まる子どもたちの「たくさんの笑顔」をご応募いただき誠にありがとうございました。

.....「ステキになりきり」部門.....

※最優秀賞



「私はレディーバグよ」(中阿寒 瓜生梢さん)

優秀賞



「スーパースターになりきり」(釧路市 加古花鈴さん)

佳作



「ウサギになりきり★」(共和 土田千晴さん)

佳作



「賞味期限間近!？」(富士見 水野恵子さん)

※最優秀賞



「パラマウントベッドさいこー」(徹別中央 金子睦さん)

優秀賞



「泰然1歳 泰三70歳」(新町 南泰然さん)

.....「孫となかよし」部門.....

佳作



「じいちゃんとの思い出」(上仁々志別 及川麻奈美さん)

佳作



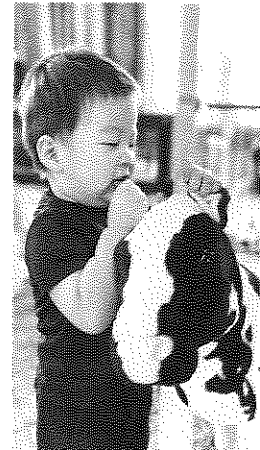
「オレンジ隊♡」(釧路市 永田美佳さん)

※最優秀賞



「箱入り娘(+息子)」(新町 南杏さん)

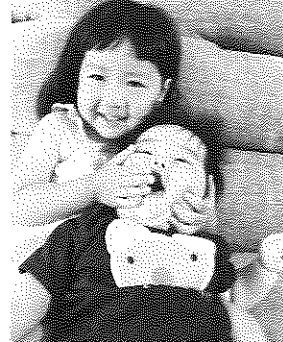
優秀賞



「タカラモノ」(東栄 鈴木真悟さん)

.....「大事なたからもの」部門.....

佳作



「弟だーいすき♪」(釧路市 加古花鈴さん)

佳作



「くわがたゲット!」(上仁々志別 及川麻奈美さん) ④



赤い羽根共同募金助成事業

阿寒地域福祉大運動会盛会に終了

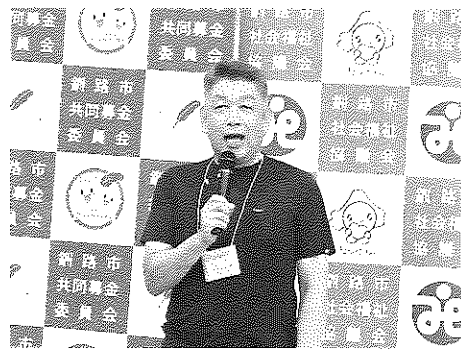
老人クラブ・福祉団体・町内会など、総勢134名が参加!

第七回 阿寒地域福祉大運動会を開催しました

八月二十七日(日)、阿寒町スポーツセンターにおいて、地域住民が世代や障がいの壁を越え、健康と地域参加・交流を促進し、ソーシャルインクルージョンの普及啓発を目的とした「第七回阿寒地域福祉大運動会」を開催しました。

昨年に引き続き、本年の福祉大運動会は障がいの有無にかかわらず子どもからお年寄りまで誰でも一緒に楽しめるパラSPORTSの『ボッチャ』での開催となりました。

老人クラブ会員に加え、町内会やボランティア団体からの参加、身障会、難病会、育成会など阿寒地域の福祉団体、子育てサポートセンターすくすくの会員、役員関係者などを合わ



▲ 曾我部元親大会長(委員長) 開会挨拶

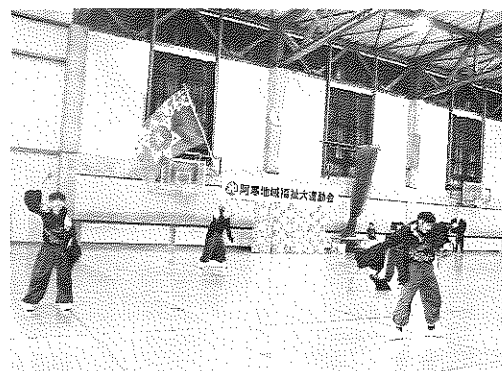
せ、一三四名が参加しました。

『ボッチャ』は阿寒地域でも注目され、盛り上がりを見せているスポーツですが、本大会で初めてプレイされた方もいました。しかし、競技が始まれば、歓声があがり、大盛り上がりでの運動会となりました。シンプルルールながら戦略性と大逆転要素もあるので、試合が最後までわからないというドキドキさにみんなが夢中でした。この『ボッチャ』を通じて地域交流が図られ、熱気にあふれた楽しい時間を過ごせたと思います。競技終了後は、阿寒高校YOSAKOI部による気迫みなぎる演舞が披露され、大会を無事に終了することができました。本年度も開催にあたり、阿寒農業協同組合より牛乳を、阿寒町内の郵便局より景品を提供いただきました。

また大会運営にあたり、NPO法人グルスの杜あかん、釧路市スポーツ協会阿寒支部、釧路市スポーツ推進員協議会阿寒支部、阿寒町商工会青年部、阿寒町高齢者等生きがいセンター、阿寒地区民生委員児童委員協議会、阿寒女性ボランティアの会、阿寒町行政センター保健福祉課、阿寒高校生徒の皆様にもご協力をいただき、盛会のうちに終了することができました。皆様方のご協力、誠にありがとうございました。

大会結果

- 優勝 仁々志別地区
- 準優勝 橋南地区
- 三位 橋北地区
- 四位 布伏内・徹別・阿寒湖地区



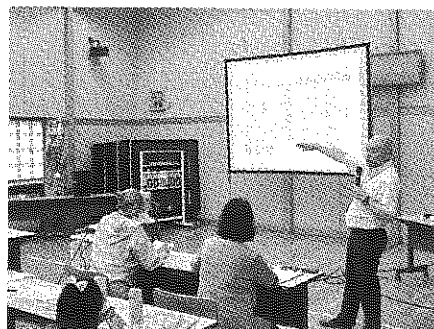
▲ 阿寒高校YOSAKOI部の演舞



▲ 美味しい牛乳で水分補給

たすけあいの広場

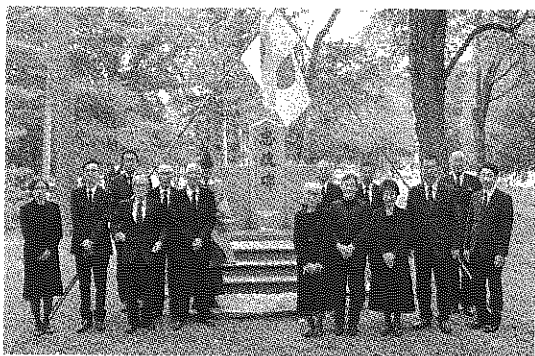
社協は、行政や地域住民の皆様に支えられ誰もが
安心して暮らすことができる福祉の街づくりに取り組んでいます。
福祉やボランティアなどについてのご質問などございましたらお気軽にお寄せ下さい。



▲ 防災士による講話の様子

富士見町内会婦人部 防災を考える会 命を守ることにについて
八月二十日(日)、橋南センターにて富士見町内会婦人部による防災学習会を実施致しました。釧路市防災士ネットワークの石割代表と阿寒町行政センターの職員より、地震が起きた時の身の守り方、避難時の注意点などの講話を行いました。石割防災士より「飲食物や市販薬、衣類などは準備しているが、トイレに関しては意識が抜けている家庭が多い」との指摘もありました。日頃の備えの大切さを改めて考えるとともに、社協による簡易トイレの使い方の実演や防災士と避難持ち出し品の確認を行い、防災への理解を深めました。

また、社協が進める緊急連絡カード推進事業(安心バトン)についても説明させていただきました。家族の連絡先やかかりつけの病院などを記入した安心バトンを備えておくことで、災害時や緊急時に救急隊へ必要な情報を迅速に伝えることができますので、ぜひご活用ください。



▲ 忠魂碑前での集合写真

阿寒町遺族会 阿寒地区戦没者慰霊祭を執り行いました
八月三十日(水)、阿寒町遺族会(中村比洋会長)および阿寒地区戦没者慰霊祭執行委員会(奥谷武雄委員長)が主催する阿寒地区戦没者慰霊祭を執り行いました。

阿寒神社の社務所にて祭祀を執り行い、追悼の言葉、玉串奉奠など一連の儀式の後、境内に設置された「忠魂碑」前に移動して八十九柱の御英霊に哀悼の意を捧げました。

中村会長は「今の若い世代に戦争の悲惨さや、戦争で失われた尊い命についてしっかり伝えていき、途絶えさせないことが自分達の役割だと思う」とも話されていました。



▲ 心に響く朗読と音楽

阿寒町おひさまの会 創立二〇周年記念 絵本コンサート開催
九月二日(土)、阿寒町公民館にて阿寒町おひさまの会の創立二〇周年記念絵本コンサート「いつだって心は生きている」が開催されました。

阿寒町おひさまの会は、平成十五年に釧路市社会福祉協議会阿寒支所がたんぼぼの会(釧路地区障がい老人を支える会)の会員を招き、家族介護の話を聞いたことをきっかけに「介護者が集まって、話すことができる場」として発足しました。

絵本コンサートでは、阿寒小学校・阿寒中学校の児童生徒と地域住民有志の三名による絵本の朗読に合わせ、長久保沢実氏のピアノと白澤和馬氏の尺八の演奏が行われました。

認知症になっても「人」を思う心、自分らしくありたいと思う心は最後まで生きています。この絵本コンサートを通して、子どもから大人まで地域に暮らすすべての人が認知症について理解を深め、共に支えあうことの大切さを学びました。



▲ 紙しばい風の分かりやすい講話

家族介護教室を開催中です!
釧路市より委託を受けて実施している「家族介護教室」を全四回にわたり開催中です。九月五日(火)、阿寒女性ボランティアの会にて、阿寒町行政センター保健福祉課・中尾恵美子地域保健連携主幹を講師に「高齢者の免疫力を高める食事」をテーマに講話とデモンストレーション調理形式で実施しました。

免疫とはウイルスや病原菌から身を守る大事な体の働きのことで、免疫細胞の約七割が腸内に存在しています。そのため腸と免疫は密接な関係にあり、腸内環境を整えることで免疫細胞を活性化することができます。

腸によいとされる栄養素は様々ですが、今回はポリフェノールを含む食材を使い調理しました。参加者からは「食事に関する話は勉強になるので、何度でも参加したい」等の感想をいただきました。

令和5年度 阿寒地域住民福祉活動研修会・福祉映画のつどい

普通の主婦が立ち向かう! お金のコメディ・エンターテインメント!

「老後の資金がありません」上映会

本年度も阿寒地域住民福祉活動研修会『福祉映画のつどい』を阿寒地区連合町内会のご協力(共催)のもと行います。我が国は医療の発展により長寿大国となり、政府からは「老後に必要な資金は2000万円」と発表され、不安を感じている方も多いのではないのでしょうか。本研修会では、一般家庭の主婦が様々なお金のトラブルに振り回されながらも奮闘する映画を通して、老後の生活に必要なことのイメージを持ち、住み慣れた地域で安心して暮らしていく方法について考えます。

参加希望者は10月6日(金)までに社協阿寒支所(TEL 66-4200 / FAX 66-4300)へ必ずお申し込み下さい。お申し込みの際は参加ご希望の会場をお知らせ願います。定員になり次第、締め切らせていただきます。参加者へは開催日までに参加券を郵送する予定です。

- 令和5年10月21日(土)・10時開会
阿寒町公民館・大ホール(定員100名)
- 令和5年10月22日(日)・10時開会
阿寒湖まりむ館・まりも〜る(定員30名)



阿寒地区 ご近所ボランティア講座

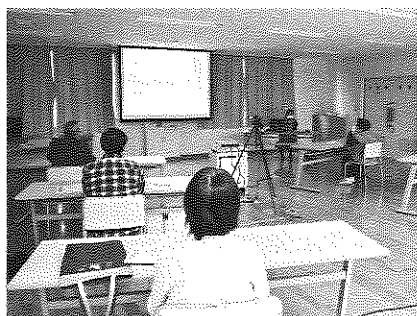
高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるような地域づくりを目指すためには、地域の中での支え合い・助け合いが必要です。この講座では、高齢者の困りごとに対する手助けや、施設でのボランティア活動などについて学び、講座修了後には、希望の活動先の紹介などを行う事業です。

- 【対象者】 18歳以上の釧路市民(阿寒町民)で全3講受講できる方。
また、講座終了後、釧路市公認ボランティアとして活動していただける方。
- 【定員】 25名程度 ※定員になり次第締め切らせていただきます。
- 【会場】 阿寒湖まりむ館
- 【申込】 11月2日(木)までに社協阿寒支所(TEL 66-4200)へお申し込み下さい。



第1講 11月10日(金) 13時30分~16時・座学

ボランティア活動・地域福祉活動、ご近所ボランティアの活動紹介について等



第2講 11月17日(金) 13時30分~16時・座学

高齢者の特徴、コミュニケーション・傾聴の仕方、車いす実技について等



第3講 11月22日(水)・12月6日(水) どちらか1日 地域実習

おたっしやサービス(湖畔地区)での実習
※日程は変更になる場合があります。



ボランティア情報局

ボランティアセンター
阿寒から配信!!

心温まる善意を
ありがとうございます!

——— 令和5年9月12日現在 ———

◆皆様からお寄せいただいた預託金や物品は地域福祉の向上のために役立らせていただいております。

■物品預託

匿名 介護用クッション、口腔ケア綿棒、尿取りパッド、介護用ベッド
荒木千枝子様 タオル

収集ボランティア情報

——— 令和5年9月12日集計分 ———

◆多くの皆様からお寄せいただいた「収集ボランティア活動」をご紹介します。

■使用済み切手

885枚 布伏内郵便局様
520枚 阿寒町公民館様
737枚 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様
87枚 匿名
85枚 匿名

■未使用切手

2枚 阿寒町公民館様
1枚 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様
219枚 早坂勝則様
1枚 匿名

■書損じハガキ

4枚 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様

■使用済みカード

2枚 匿名
62枚 匿名
1枚 菊池健聖様

■ベルマーク

90枚 布伏内郵便局様
55枚 阿寒町公民館様
340枚 匿名
268枚 匿名
35枚 阿寒の森鶴雅リゾート花ゆう香様
24枚 匿名

使用済み切手等は、ボランティアセンター阿寒（社会福祉協議会阿寒支所内）窓口にて受け付けております。

収集時のお願い

楽歩クラブでは、月1回の例会で使用済み切手などの集計・整理作業のボランティア活動を行っています。

切手について

切手は封筒からはがすに、切手の周囲を1センチ程度残して切り取ってください。この時、切手のギザギザがないと価値がなくなりますので、切手のふちのギザギザを切ってしまうようご注意ください。

なお、右の写真のようなハガキの金額が記載されている部分（料額印面）や郵便料金証紙は、収集・集計しておりません。



ベルマークについて

ベルマークは、すべての子どもが等しく豊かな環境の中で教育を受けられるよう、継続的に教材や学校設備を整えるための「誰でもできるボランティア活動」です。

一定の量が集まったらベルマーク教育助成財団へ送付します。マーク1点が1円に換算され、学校に必要な教材や設備を購入することができます。

ボランティアセンター阿寒までベルマークをお寄せいただく際には、お手数ですが切手等と混ざらないよう分けて包んでいただけると幸いです。

収集切手等を送付しました!

これまで皆さまからお寄せいただいた使用済み切手等がダンボール2箱分となったため、この度下記の団体へ送付いたしました。お寄せいただいた「使用済み切手・未使用切手・外国硬貨等・外国切手」などは、業者を通じて国内外のコレクターに販売されています。この益金は海外での植林活動等へ役立てられます。引き続き、皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。

●公益財団法人緑の地球防衛基金：<https://green-earth-japan.net/>

阿寒町居宅介護支援事業所

介護支援専門員(ケアマネジャー)募集

月額報酬：206,000～216,000円

※上記は基本給+諸手当(資格・職務・地域手当)を含みます。

※条件によってさらに通勤手当が加算されます。

応募資格：介護支援専門員、普通運転免許(AT限定可)

勤務日：月～金曜日・8:50～17:20(休憩45分)

休業日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始

その他：通勤手当(2km以上)、期末手当(1.6ヶ月分)、時間外手当、資格手当、地域(月額20,000円上限)・退職手当、処遇改善加算による特別手当、社会保険・労働保険完備、年次有給休暇、病気・特別・育児・介護休暇有り、定年制有り(65歳)定期健康診断有り、福利厚生有り



阿寒町デイサービスセンター

介助員さん募集(パート職員)・2名

時給：960円

応募資格：資格は問いません。未経験でもしっかり指導します。

勤務日：勤務表による週2～4日勤務(月～土曜日・祝日勤務有り)

勤務時間：①8:50～17:20 ②9:45～16:45 ③7:45～16:45

④9:45～18:15(すべて休憩60分)

勤務内容：デイサービスにおける介護業務

(送迎、入浴、食事、排泄、レクリエーション実施・補助)

休業日：日曜日・年末年始

その他：通勤手当(2km以上)40円/km、処遇改善加算による特別手当、労働保険完備、年次有給休暇有り、定年制有り(65歳)、定期健康診断有り、福利厚生有り

